別記

様式第１号（第７条、第１０条関係）

　年度　米子市省人化による小規模事業者等チャレンジアップ事業~~計画~~（報告）書

１　補助対象者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称並びに代表者の職及び氏名  個人事業者の場合は、氏名 |  |
| 所在地  個人事業者の場合は、住所 | 〒 |
| 担当者の氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

２　補助対象事業の内容

（１）機器、ソフトウェア等の導入又は試用の別（該当する箇所に✓印を付けてください。）

　導入　　　試用

（２）導入（試用）する機器、ソフトウェア等の内容（該当する箇所に✓印を付けてください。）

　自動配送ロボット　　　 　自動配膳ロボット

　業務用自動清掃ロボット　　 　自動予約受付・予約管理システム

　顧客管理・在庫管理システム　　　セルフオーダーシステム

　キャッシュレス決済システム 　会計ソフトウェア

　上記以外の業務を省人（省力）化するための機器、ソフトウェア等（用途を具体的に記入してください。）

|  |
| --- |
|  |

（３）機器、ソフトウェア等の詳細

①導入（試用）機器、ソフトウェア等

|  |  |
| --- | --- |
| メーカー名 |  |
| 名称（型番） |  |
| 使用する場所 | 〒 |

　　※ウェブサイト等で仕様、用途等の情報を公開していない機器、ソフトウェア等については、当該情報を確認することができるカタログ等を添付してください。

②機器、ソフトウェア等の省人（省力）化の効果

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 導入前 | １日換算で |  | 人が業務に当たり |  | 時間を要する |
| 導入することにより↓ | | | | | |
| 導入後 | １日換算で |  | 人が業務に当たり |  | 時間を要する |

（４）省人（省力）化により捻出した人的資源の新たな活用（該当する箇所に✓印を付けてください。）

　新たな事業の開始

　既存のサービスの質の向上

　従業員の多忙感の解消

　✓印を付けた事項について、具体的な内容を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

（５）機器、ソフトウェア等の導入に付随して必要な工事

補助対象事業に含める場合は、その工事の内容、必要な理由を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

３　消費税の取扱い（該当する箇所に✓印を付けてください。）

　一般課税事業者　　簡易課税事業者　　免税事業者